

～KOMOネット通信～

昨年8月の豪雨で被害発生の
陽光桜苑沢路を復旧

(当会のHP) [HTTP://KODOU1.JIMDO.COM](http://kodou1.jimdo.com)

(FACEBOOK) <https://www.facebook.com/京おとくに街おこしネットワーク>

昨年8月には京都西南部に降り続いた雨は12日-15日で356.5mm、17日-20日で129mmと猛烈な雨が降り、西山古道の善峯橋が流される等甚大な被害が発生しました。柳谷の陽光桜苑も整備を終えた中央部の沢路が鉄砲水で大きくえぐれ、敷き詰めた小石を流してしまいました。2020年にも大雨で小石が流されたので、暗渠排水管を設置したのですが、右下の画像のようにめくれあがってしまいました。今回3度目の整備となりましたが、横杭を4か所に入れ大雨でも勢いよく水が流れないように工夫を試みました。両サイドにはアジサイとモミジをメインに植樹しています。 **改修後 ↑**



画像は左上から時計回りに

- ①整備を終えた陽光桜苑沢路
- ②最初に完成した小石の沢路
- ③集中大雨で小石が流された状態(2021年8月)
- ④今回幅を広げて整備作業と横杭設置作業
- ⑤横杭が流されないように立杭設置作業



陽光桜植樹の京都新聞記事

2022年(令和4年)2月16日 水曜日

「陽光桜」植樹600本超に
非戦と世界平和の象徴
活動12年目作業に汗

長岡京市のNPO「京おとくに」は、今年、植樹は微として「陽光桜」のくに・街おこしネットワーク、通算600本を超え、植樹活動を「長岡京市」が続けている。メンバーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク姿で作業に汗を流している。

「陽光桜」は、愛媛県元教員の故人が、戦死した教員の遺骨を、平和を願って開発した品種。同ネットワークが2011年から、遺族から樹木を取り寄せ、乙訓地域の社寺や公園、学校などに植えている。

柳谷観音場谷寺(長岡京市)では、メンバー21人が、陽光桜25本を沿道などに植えた。それぞれが丁寧に作業を進め、支柱となるくいを木槌で打つ音を響かせていた。京都府伏見区の長尾天満宮の参道にも25本植樹した。

桜を植けた高岡照滯さん(79)は「各地で植樹してもらっているが、12年も続くと、心がけ、良い人との縁に恵まれたと話していた。」

(菅田恭彦)

3月27日(日曜)
【主催】お花見西山古道ハイキング
善峯寺バス停：9時15分集合
Aコース：西山古道直行
Bコース：善峯寺桜見学～西山古道

- 柳谷観音に設置したベンチが年数が経過しましたので、今回全部のベンチの補修作業を行いこの程完了しました。
- 柳谷観音旧参道に生い茂っていた雑木を間伐し明るい日が射し込む道になりました。
- 陽光桜の里親制度を再び募集を行います。希望者は柳谷観音寺務所まで。
- 向日市の放置竹林を活用して市民開放の遊び場づくりに取り組む市民グループ「藪の傍」が国土交通省主催の2021年度「手づくり郷土賞」に選ばれました。
- *「手づくり郷土賞」は2018年度に当会が選ばれています。乙訓地域では2団体目です。乙訓に関係深い竹での取り組みです。

3月前半の行事予定

- 3月7日(月) 定例作業日
- 10日(木) 事務局会議(サポセン)
- 14日(月) 定例作業日

*3/27は当会がお花見ハイキングを主催します。3月1日付の2市1町の広報にハイキングの案内が掲載されています。近くの皆さんをお誘いの上参加してください。